

NHK ニュース

高松鶴尾地区の学校で継承「鶴尾太鼓」小学生たちが披露



報道内容

高松市の大型商業施設で、小学生たちが、地元の学校で受け継がれている和太鼓「鶴尾太鼓」の演奏を披露しました。

19日、高松市の鶴尾小学校の6年生18人が、大型商業施設「ゆめタウン高松」の屋外の特設会場で演奏を披露しました。鶴尾太鼓は26年前に鶴尾地区の中学校で始まったもので、小学校でも受け継がれ6年生が授業の中で練習しています。商業施設での発表は新型コロナの影響で室内での演奏の機会が失われていたことからおとし、当時の6年生のアイデアで屋外で演奏しようと始められました。

19日は、児童一人ひとりが大きな声であいさつをしたあと、卒業生が作曲したオリジナル曲「和」を演奏しました。児童たちはかけ声をかけながらリズムを合わせて真剣な表情で太鼓をたたき、会場には力強い音が響きわたっていました。

そして演奏が終わると集まった人たちから大きな拍手が送られました。

参加した児童は「みんなでこの日のために練習したので、拍手がもらえて嬉しい」とか「暑さもありましたが、みんなに見られる中完璧にできたので開放感があります。ばっちりです」と話していました。